

12月も役立つ講座がいろいろ!

子育てリフレッシュサロン

◆11月14日(木) 10:00~11:30
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり、無料(1週間前までに要予約)



シングルマザーの会

◆11月24日(日) 13:30~15:00
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり、無料(1週間前までに要予約)



摂食障がい家族の会

◆11月16日(土) 13:30~15:00
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料



男女共同参画のキーワード

(家族の姿の変化)

*一部抜粋

(世帯の家族類型別 構成割合)

家族の姿の変化を見てみると、昭和60(1985)年時点では、全世帯の約6割を「夫婦と子供(40.0%)」と「3世代等(19.2%)」の家族が占めていた。

令和2(2020)年時点では、「夫婦と子供」世帯の割合は25.0%に、「3世代等」世帯の割合も7.7%に低下している一方で、「単独」世帯の割合が38.0%と、昭和60(1985)年時点での20.8%と比較して2倍近く増加している。

また、子供のいる世帯が徐々に減少する中、「ひとり親と子供」世帯は増加し、令和2(2020)年に「3世代等」世帯の数を上回っている。

(人生の多様化)

現在は、結婚と家族の姿が変化・多様化する中で、女性の人生も多様化している。令和2(2020)年、50歳時点で有配偶の女性は69.3%であり、配偶者のいない人の内訳は、前述のとおり、未婚15.8%、離別10.2%、死別1.4%となっている。結婚せずに未婚のまま単独世帯となる女性、親と暮らしている女性、結婚後、離死別により、ひとり親もしくは単独世帯となる女性、離死別後、再婚し有配偶となる女性等、様々である。

男性の人生についても、最終学歴卒業後、雇用者として就業し、結婚後は、家庭のことは専業主婦の妻に任せ、仕事にまい進した昭和の時代、例えば、昭和55(1980)年は、50歳時点で有配偶の男性は94.1%だったが、令和2(2020)年は64.2%と変化してきている。

(資料: 令和6年版 男女共同参画白書)

法の日・出前講義

「もし裁判官に選ばれたら
 ~やりがいと裁判のルール~」

◆11月6日(水) 13:30~15:00
 講師: 深野 英一氏(高松地方裁判所判事)
 参加費: 無料
 定員: 30名程度
 託児: あり、無料、1週間前までに要予約



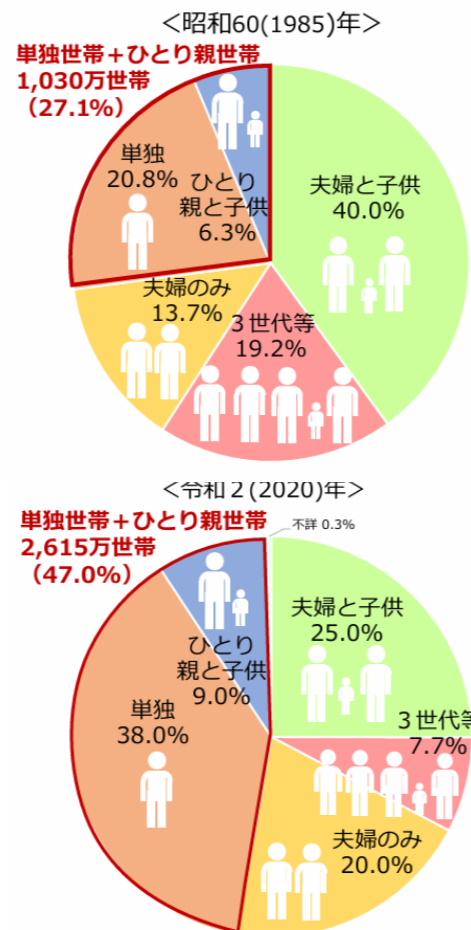
女性のための就労相談

「働くうえでの人間関係の作り方」
 ◆11月13日(水) 10:30~12:00
 講師: 岡田 恵子さん(キャリアコンサルタント・参画センター相談員)

場所: 参画センター学習研修室2
 参加費: 無料
 定員: 10名程
 託児: あり、無料、14日までに要予約



知ってる?



9・10月の行事から

市民企画講座

9/29 子どもをじょうぶにする食事は、時間もお金も手間もかからない
 場所: 学習研修室1・2・3 参加者: 27人
 講師: 幕内秀夫さん(フーズ&ヘルス研究所主宰)
 企画: 学校給食と子どもの健康を考える会香川県支部(参加者の感想)「子どもに栄養を取らせなければと必死になっていたが、その考えそのものが間違っていたと気づきました」「1歳の息子のためだけに食事のバランスを考えるのがストレスだったが、聞いて気が楽になりました」等。



女性のための就労支援講座

10/18 人間関係をよくなる表現~アサーティブコミュニケーション講座~
 場所: 学習研修室2 参加者: 4人
 講師: 仁賀順子(キャリアコンサルタント・センター相談員)
 相手も自分も尊重したうえで、自分の意見を述べることができるコミュニケーションスキルを学んだ。(参加者の感想)「具体的な会話の仕方をワークで学べ、勉強になりました。お断り編も勉強したいです」「話し合いすることで聞いてもらえることが良かったです」等。

さんかく交流サロン

10/10 紙粘土でスノーマンと星の子サンタをつくろう!
 場所: 学習研修室2 参加者: 8人
 講師: 川村真利子さん(紙粘土作家)
 クリスマス時期まで飾れるスノーマンと星の子サンタを作りました。ゆったりとした雰囲気の中で、参加者の皆さんもわいわいお話ししながら楽しそうに作っていました。(参加者の感想)「あつという間の1時間30分でした。楽しい時間でした」「初めての参加でしたが、楽しく作品をつくることができました。次回を楽しみにしています」「可愛いスノーマンが出来て、玄関に飾るのが楽しみです!」等。



こころからだの健康講座

10/25 癒しのリラクゼーション
 場所: 学習研修室2 参加者: 9人
 講師: 山本真紀さん(日本赤十字香川県支部健康生活支援講習指導員)
 セラピューティック・ケア・サービスは、50年前から赤十字社が行っているボランティア活動。一番ストレスを感じる首や肩を撫で、さする手法で、筋肉帯に行きます。(参加者の感想)「体に触ること、触られる事、体の温もりが伝わって癒された。家族のコミュニケーションツールとしても使っていきたい」「リラックスできました」等。



トピックス

- 1★今こそ女性が輝く時代! 一歩前へ (♀女性会議高松支部)
- 2★ぬくぬくママ SUN'S 14年目のアップデート 一子育て支援のその先へ(一般社団法人ぬくぬくママ SUN'S)
- 3★高松集談会の案内 (NPO 法人生活の発見会)
- 4★災害ボランティアで見てきた被災地~13年の軌跡~ (NPO 法人東北ボランティア有志の会香川)
- 5★善意通訳を通して国際友好の掛橋 (香川 SGG(香川善意通訳の会))
- 6★発達障害者の特質と効果的対応 (香川 LD 周辺児(者)親の会)
- 7★学ぶことは生きる力 知ろう! 語ろう! 考えよう! (香川県労働者学習協議会)
- 8★吃音のある人の話に耳を傾けてみよう (香川言友会)
- 9★知って欲しい! 子どもの権利条約
- 10★子どもをじょうぶにする食事は、時間もお金も手間もかからない(学校給食と子どもの健康を考える会香川支部)
- 11★自ら考え、行動するガールスカウト (ガールスカウト香川県連盟)
- 12★仲間づくり&いきいき楽しく登山 (四国百名山会)
- 13★「シングルファーザーになりました」を楽しもう!(自由席)

フェス・パネル展/団体の活動ぜひ見てね!

- 14★高松市女性団体連絡協議会 各地区活動報告 (高松市女性団体連絡協議会)
- 15★モノと時間とお金の整理 (高松友の会)
- 16★高松話術同好会の活動紹介 (高松話術同好会)
- 17★原発震災13年目...福島と香川をつなぐ (特定非営利活動法人福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト)
- 18★冤罪事件の根絶をめざして (日本国民救援会香川県本部)
- 19★EPD 知っていますか? 今年5月2日 (日本 BPW 香川クラブ)
- 20★香川に縁のある者同志、助け合い楽しく過ごす (はじめまして香川の会)
- 21★ハンセン病問題の早期解決をめざして (ハンセン病問題を考える市民の会)
- 22★LGBTQのサポートグループ プラウド香川の活動紹介 (プラウド香川)
- 23★性暴力、あらゆる暴力の無い社会を目指して! (フラワーデモ@かがわ)
- 24★参画センターの事業でいろいろ体験しよう! (男女共同参画センター)